

令和6年度第1回刈谷市都市計画審議会 議事録

1 開催日時

令和6年8月2日（金）午後1時30分～午後2時30分

刈谷市社会教育センター 401研修室

2 出席委員

瀬口哲夫（会長）、磯部友彦、加藤英樹、早川孝二、鈴木勝之、細井真司、神谷昌宏、鈴木正人、松永寿、佐々木隆教、大山実、稲垣雅弘、山本シモ子、藤嶋謙司、竹内久敬、深谷光秀、丸山佐智

3 欠席委員

加藤彰夫

4 市関係職員

都市政策部長、都市公園部長、まちづくり推進課長、公園整備課長、担当職員8名

5 傍聴者

なし

6 議題

議案第1号 西三河都市計画公園の変更（刈谷市決定）

7 会議内容

開会

委員紹介

会長の選出

事務局からの指名推薦により、瀬口哲夫委員が会長に選出された。

その後、瀬口会長より会長不在時における職務代理者に磯部友彦委員を指名した。

議事録の公表について

- ・刈谷市附属機関等の会議の公開に関する指針に基づき、刈谷市ホームページにおいて一般公開

審議会成立条件の報告

- ・18名の委員のうち、17名が出席
- ・刈谷市都市計画審議会条例第7条第3項に基づき「委員の半数以上」の出席であるため、審議会は成立

会議録署名者の指名

- ・会議録署名者 深谷光秀委員

議案審議

(1) 議案第1号 西三河都市計画公園の変更（刈谷市決定）

議長（瀬口会長）が議案について説明を求める。事務局（公園整備課）が提出した資料に基づき、公園整備課長より説明、以下のとおり質疑が行われた。

稲垣委員 住吉公園に救命救急病棟を移転するということですね。現在、公園、テニスコート、駐車場、そして、公園南側にアパートが建っていて、ここは地区計画が定められていますが、病院移転に伴い、この地区計画に係わる手続きを何かしなければいけないのか教えてください。

小川公園整備課長 駐車場、アパートの部分は住吉公園には含まれておりませんが、地区計画には入っております。今後の地区計画の変更等につきましては、病院の整備計画と合わせて必要に応じて検討してまいりたいと考えております。

山本委員 意見書に対し、丁寧にまとめてあると思ったのと同時に、この意見書を出した方は、専門的な知識をもっている方だなと思いながら説明を聞いておりました。

その中で、「意見書の要旨及び都市計画決定権者の見解」2ページの番号4「たまち公園の駐車場について」の4-1の見解で、「アクセスの良い場所に駐車場を配置する必要があると考えています。」と考えだけが述べられているだけになっています。これで意見を寄せた方は納得してもらえるのかなと思いました。

もう1つは、図面番号1のたまち公園に関わるところで、たまち公園の南側に計画されている元刈谷重原線がありますが、この道路の4車線化の計画についてどうなるかお聞きします。

小川公園整備課長 1点目の駐車場については、たまち公園予定地の南側に配置する予定としております。図面番号5のテニスコート

6面の南側の位置でございます。お車でお越しいただく際には、公園東側に接している道路は一方通行になっておりますので、主には、公園南側に接している元刈谷重原線からのアクセスも考慮し、テニスコート南側に駐車場の設置を考えております。

2点目の、元刈谷重原線の計画でございますが、都市計画決定は4車線で計画されておりますが、今のところすぐの整備予定はないと聞いております。

神谷委員 図面番号2神田公園に関わるところですが、現在は、トータル0.4haで、0.3haがテニスコート、残りの0.1haがさくら保育園の北園舎の位置が公園だったという理解でいいですか。元々そうだったのか、なぜこのようになったのか、この議案と直接関係ありませんが教えてください。

小川公園整備課長 現在の神田公園に至るまでの経緯に関わってきますが、元々南園舎の敷地部分と現在のテニスコート全体で神田公園として都市計画決定がされておりました。さくら保育園の南園舎を作る際に、公園におけるスポーツ施設は、公園面積の50%以下で設置するという規定があることと、テニスコートの他に身近な公園も必要ということもあり、さくら保育園の北園舎の取り壊しなどの今後に合わせて、公園を整理していく予定でした。これらを踏まえ、さくら保育園北園舎敷地を公園用地として付け替え、都市計画決定をしております。

神谷委員 何年か前にそのような話があったことを思い出しました。さくら保育園の南園舎を新たに作る際、神田公園の面積が減ってしまうので、どこかに付け替えるという話で、南園舎ができれば北園舎が必要なくなり、将来的には取り壊されるため、ここを公園用地とする話でしたね。忘れておりました。ありがとうございます。

磯部委員 新設のたまち公園計画地は、市街化調整区域のようですが、この一帯が市街化調整区域になっているのは、雄大な農地があるとか川の近く、また、防災上の話とか何らか理由があるのかなと思っています。もし、防災上の理由があるとすれば、地域の公園は一つの一時避難所になる可能性もありますが、私は地形をよく把握しておりませんので、もし、地形が低いのであれば、それはあまり良くないのではないかと、嵩上げした方が良いのではないかなど思っ

まいます。要するに防災上の観点で、どうやって活用できるのかなという話が1点です。

もう1つ、現在計画されている、たまち公園の駐車場は、都市計画決定した道路、元刈谷重原線の計画地内であるというのを、この都市計画審議会ですぐに言っているのかなと思っています。都市計画審議会としては、都市計画決定したところは速やかに施設として作るべき、作ってほしいと言うべきなんですね。道路計画地内に駐車場を設置するという計画を認めてしまって良いのか少し心配しているところです。

小川公園整備課長

1点目の高さにつきましては、周辺の道路高に合わせて作っていこうと考えております。また、市街化調整区域に指定されておりますので確かに低い地域でございます。ここを一時避難所にしていく考えもございますが、今後、設計を進めていく中で、防災部局とその位置付けを相談しながら必要に応じて整備を進めていきたいと考えております。

2点目の都市計画道路元刈谷重原線の部分に駐車場を作るのは適切ではないのではないかというご意見につきましては、磯部委員の仰るとおりと認識しておりますが、元刈谷重原線を整備するにあたっては様々な課題があり、その課題を解決している期間を駐車場として利用していこうと考えております。

磯部委員

元刈谷重原線の見通しはどうなのでしょう。あくまでも暫定利用ということをはっきりしておかないと、都市計画審議会としては辻褄が合わなくなってしまうと思います。

小川公園整備課長

現在のところ、しばらくは、整備予定はございません。

補足ですが、暫定で駐車場を設けて、道路の整備が始まった際には、その時の公園の利用状況や道路整備計画などを踏まえ、駐車場の位置を再検討していきたいと考えております。

瀬口会長

しばらくはないというのは何となく行政用語で年単位といった感じですね。

私からも一つお尋ねします。公園予定地は土盛りをしますよね。そうすると、これまでの水田の貯水機能が失われるので、その補完はどのように考えてますでしょうか。

小川公園整備課長 雨水処理につきましては、特定都市河川の区域内に指定されておりますので、公園を作ることによる増加分については調整池などの設置で対応してまいります。また、農地部分を公園にしますので、農地関連部署や必要に応じて河川管理者などの関係機関と協議を進めながら、調整池などの貯留機能の検討を進めてまいりたいと考えております。

深谷委員 先ほど、たまち公園を防災の関係で利用するかという話がありましたが、ここは浸水地域なのでよほど盛り土をしないとイケない。防災拠点とするなら防災施設として、例えば高台を作るなどをしないとイケない、ということが1つ。

もう1つは、東隣が広大な病院の駐車場になってる。たまち公園と病院駐車場の間の道が一方通行だが、平日は駐車場利用者が多いので、公園を少し狭めて道路を拡幅するような形で一方通行を解消するなどの考慮が必要ではないですか。

小川公園整備課長 1点目の防災施設については、今後、防災的な位置付けをとる場合は、必要な整備を考えてまいります。

2点目のたまち公園と病院駐車場の間の一方通行道路は、交通量が多いから拡幅を考えた方が良いのではないかというお話ですが、こちらについても、道路管理者などのご意見も伺いながら必要があれば整備してまいりたいと考えております。

山本委員 以前、私の娘がさくら保育園で働いていたときに、夕方になると植え込みの陰やベンチに男の人がずっといて怖いと言っていたことを思い出しました。たまち公園では、人が隠れるような植え込みの設置は避けるなど防犯上の視点をもって整備していただきたい。ただ、そうはいっても何もないのはいけないので、東屋があるといいなと私は思っています。たまち公園の全体像がわからないんですけども、せっかく作る新しい公園なので思いを発信しておきたいなと思いました。

小川公園整備課長 図面番号5をご覧ください。参考図ですが、たまち公園の現段階での計画平面図になります。休憩施設につきましては、テニスコートと芝生広場と書いてある間に、東屋の設置を予定しております。また、テニスコートの3面と3面の間に長方形の絵が書いてある部分が屋根付きの休憩施設になります。公園部分につきましては、インクルーシブ

な遊び場と芝生広場の間にも屋根付きの休憩施設を設けたいと考えております。ただし、休憩施設を含む全体の施設整備につきましては、最終的には予算との兼ね合いもございますので、現状での案でございます。

山本委員 先ほど避難所と言われましたが、太陽光発電設備の設置はどうお考えですか。

小川公園整備課長 今のところは考えておりませんが、全体の施設整備を検討する中で防災的な位置付けをするのであれば、必要に応じて整備をしてまいりたいと考えております。

瀬口会長 たまち公園のところは少し低くなっているし、防犯対策は必要かもしれませんね。テニスコートには夜間照明を整備するのでしょうか。夜間利用も検討しているのでしょうか。

小川公園整備課長 テニスコートの夜間利用は想定しておりません。

瀬口会長 照明をしっかりと設置してもらうことと、テニスコートには周りにネットを設置すると思われまので、芝生広場を含めて周辺から見にくくなるといったようなことにならないよう見通しのよさに十分配慮した整備計画を期待しています。

小川公園整備課長 今後、施設の整備計画の中で総合的に検討をしてまいりたいと考えております。

稲垣委員 たまち公園の説明の中で、猿渡川の特定河川の浸透阻害のため調整池で対応すると言われましたが、調整池は多分構造物になるので、元刈谷重原線計画地内には作れないだろうと思っております。そうすると、どこに作るかによって、公園としての活用面積が減ることはないですか。もし、調整池の基準があるのであれば、きちんと図示して、この部分は調整池だが上部利用可能だとか、テニスコートの下に調整池を作りますとか、あるいは調整池ではなくて、敷地内滞留するようなシステムを使うのかななどを記載しておいた方が良いのではないかと思います。

小川公園整備課長 調整池の整備につきましては、今後、関係機関と協議を進めて容量を決定した後に、表面なのか地下なのかなど、公園利用計画とのバランスを考えながら、こういったものを設置するのかを検討してまいりたいと考えております。

瀬口会長 地下なんかだと、小学校の校庭の下にも作ることが可能ですね。

深谷委員　今回の議案に直接関係はないと思われますが教えてください。参考資料を見ていて、しげはら園が移転新設とのことですが、現しげはら園はどうなるのかなと疑問に思いましたので、その跡地利用について教えてください。

小川公園整備課長　直接の担当部署ではございませんので、聞いている話で説明をさせていただきますと、今後、福祉施設として更なる機能拡充を図れるよう、これから活用方法を検討していくと聞いております。

瀬口会長　しげはら園が移転すると、神田公園に非常に近接することになるんですね。そうすると神田公園もしげはら園を利用している子供たちが使うことになる。公園の使い方について、しげはら園の意見を聴取しているのでしょうか。

小川公園整備課長　神田公園の整備計画を立案するにあたり、地域の皆様とともにワークショップを開催しております。そのメンバーに、しげはら園の関係の方も入って検討を進めております。

瀬口会長　救命救急病棟が移転することによって、高須線を南進してきた場合には右折帯を作らなきゃいけないとか、そういう道路改良が起こる可能性はあるのでしょうか。例えば、信号機をどうするとか、これから考えていくのでしょうか。スムーズに救急車両が移動できる環境整備も必要になりますね。

小川公園整備課長　ちょうど住吉公園と住吉小学校の角の交差点、住吉町南という交差点になりますが、直接の担当ではないので一般論になりますが、道路を整備する際には、警察の方とも協議をしながら適切に進めていきます。

瀬口会長　地区計画とセットで検討するのであれば、歩道部分を少し敷地内に入れて、地区計画の方で安全を担保して、車道をきちんと確保するということも考えられるので、整備する段階までには、細かく計画していただきたいと思います。

議長が質疑の終結を宣言した後、採決を行い、全会一致で原案通り可決された。

その他

事務局より、次回、第2回は令和6年11月8日金曜日午後1時30分から同会場にて開催することを伝え、令和6年度第1回刈谷市計画審議会を閉会した。